

平成27年度 みやざき地域志向教育研究経費 概要

| | |
|---|--------------|
| 所属部局等 | 代表者 |
| 農学部 | 明石 良 |
| 対象となる領域 | 地域志向教育研究経費区分 |
| 地域志向社会貢献領域 | 地域課題解決型 |
| プロジェクト名又は研究名 | |
| 早期水稲後作を利用した晩期大豆生産による新規農業体系の構築と特色ある農産物加工品の開発 | |

| |
|--|
| 概要説明 |
| <p><プロジェクト又は研究の必要性及び目的></p> <p>近年、開発途上国の人口増加や畜産物や油脂類の消費拡大から、飼料となる穀物や大豆の需要が増加している。さらに、バイオ燃料の原料としての需要が増加したことから、その国際は過去最高水準まで高騰している。一方、日本では、国際価格の影響と2013-2014年の不作が重なり国内価格も大幅に高騰している。このような需給状況と国産大豆の重要性の高まりの中で、大豆の安定供給を確保するためには国内生産性の向上が重要である。</p> <p>本研究は、本地域における大豆生産拡大と水田の有効利用を目的として、早期水稲後作を利用した大豆生産による新規農業体系の構築と特色ある農産物加工品の開発について検討するとともに、早期水稲後作水田における晩期大豆生産技術の開発と普及を行うものである。</p> |